

## ブラジル オレンジ出荷量予測の初の更新

citrusindustry.net 2023年9月15日

柑橘類保護基金(Fundecitrus)は9月11日に、サンパウロ州とミナスジェライス州西南西部の柑橘類地帯に関する2023-24年度のオレンジ出荷量予測の最初の更新を発表し、5月の当初予測である3億934万箱が再確認された。

品種別の内訳では、ハムリン(Hamlin)、ウェスティン(Westin)、ルビ(Rubi)の各品種の予測は3.5%増加して5,809万箱となった。その他の早生品種は1.6%増加して1,851万箱となった。ペラリオ(Pera Rio)の予測は2.3%減少して9,668万箱となり、バレンシア(Valencia)種とバレンシアフォーリャムルチャ(Valencia Folha Murcha)種は1億523万箱で変わらなかった。ナタール(Natal)品種は3,083万箱で変わらなかった。

### 果実のサイズと落果率

すべての品種を考慮すると、平均の果実サイズは5月の予測と同じで、40.8kg入りの箱を埋めるのに必要な果実数は247個である。これは、オレンジ1個で165グラム(5.82オンス)に相当し、過去10年間の平均である163グラム(5.75オンス)をわずかに上回っている。果実の落下率の予測は、すべての品種を考慮して平均21%に維持された。

### 季節的な降水量

出荷量予測が発表される前の2023年1月～4月は非常に頻繁に降雨があり、柑橘類地帯では平均710ミリメートルといくかなりの量に達した。この量は、1991年～2020年の期間の気象学的平均を6%上回った。しかし、乾季の到来とともに5月～8月の降水量は少なくなり、累積103ミリメートルで平均を36ミリメートル下回った。この降水量は、この期間の平均を26%下回っている。2023年これまでの総降水量は813ミリメートルに達し、気象学的平均との差はわずか0.35%であった。

### 昨シーズンよりペースの早い収穫

8月中旬までの収穫量は予測生産量の37%に達し、昨年この時期までに収穫された30%よりも速いペースを示している。予測更新の全文は[こちら](#)。次回の予測更新は12月11日を予定している。

出典: Fundecitrus

## トルコ 1～8月の青果物輸出額は20億ドル超

Hurriyet Daily News 2023年9月19日

イスタンブール トルコの1月～8月の生鮮果実・野菜の輸出量は、前年比で16%増加し、20億ドルを超えた。エーゲ海地方生鮮果実・野菜輸出業者協会のハイレッティン・ウチャック会長は、「これは、過去のいかなる8か月間の輸出量よりも多い」と述べた。

ウチャック会長によると、今年最初の8か月間のトマトの輸出額は3億5,100万ドルで、すべての農産物の中で最も多く、年間ベースで34%増加した。同期間の海外市場へのタンジェリンの出荷額は前年同期比36%増の2億2,900万ドル、サクランボの輸出額は60%増の2億1,400万ドルであった。このうち同協会の会員の輸出額は2億ドルを占めたと同会長は述べた。

同会長は、ロシアへの出荷額は2023年の最初の8か月で5億8,800万ドルに達し、トルコの生産者にとって最大の市場であったと付け加えた。ドイツへの輸出は前年比42%増加し、1億7千万ドルから2億4,100万ドルとなり、同国は2番目に大きな輸出市場となっている。ルーマニアへの生鮮果実・野菜の出荷額も、2022年1月～8月の1億3,600万ドルから2023年の同じ期間の1億9,600万ドルに増加した。

トルコの生鮮果実・野菜の生産者は、2026年の輸出額目標を50億ドルに設定していると同会長は述べている。1月～8月のトルコの総輸出額は2022年の同時期と比較して0.4%減の1,650億ドルであった。この期間中に農業部門の輸出額は4.9%増加して225億ドルとなり、国の全輸出額の4.9%を占めた。